

Niihama ワーク・ライフ・バランス通信

パパたちによる絵本の読み聞かせ
ライブの様子をレポートします。



8月31日(土)別子銅山記念図書館多目的ホールにて、パパ's 絵本プロジェクト☆マジカル全国ツアー2013 in 新居浜が開催されました。午前の部は未就学の子どもたち、午後の部は小学生以上の子どもたちを対象にした内容で楽しく盛り上がりました♪

絵本でライブって?と思われるかもしれませんがね。ただ読むだけではなく、ギターやウクレレ、カホンという箱型の打楽器なども登場し、文章をメロディーに乗せて歌ったりもするのです。おなじみの「ぐりとぐら」も手遊びうたになっていたりして、いつもの本がより楽しく♪ずっと入ってきます。最初はママから離れられなかった子や何が始まるのかな?という感じだった子もいつの間にか前へ。自由に体を動かして、一緒に歌っていましたよ(◡◡)

パパ's 絵本プロジェクトは 2003 年に活動を開始して今年で 10 周年。日本では「絵本は母親が読むもの」というイメージが強かったのですが、全国各地で300回を超える「パ

パの出張絵本ライブ」を開催し、たくさんの子どもたち、パパ・ママと出会い絵本の楽しさを伝えて「男性による絵本読み聞かせ」「父親の育児参画推進」を広めてきました。今回来てくださったのは、安藤哲也さん、西村直人さん、田中尚人さんの3人。

安藤パパはイクメンブームの火付け役とも言われるファザーリングジャパンのファウンダー、タイガーマスク基金の代表理事としても活躍。

西村パパはミュージシャン、NPO法人えほんうた・あそびうた代表理事。

田中パパは絵本出版グランママ社編集長。NPO法人待合室に絵本を代表。

・・・などなど3人とも様々な活動をしながらかお忙しい身ですが、それぞれ得意な分野を活かしてこのパパ's 絵本プロジェクトの活動を続けていらっっしゃいます。



会場にはパパの姿も多く、男性ならではの選びのセンスも参考になったのではないのでしょうか。いわゆるナンセンス絵本というちょっとお勉強にはならないけれど楽しい本もたまにはいいですよ。子どもたちも大うけでしたが、大人たちにとっても新鮮だったようで皆さんとても楽しそうでした。「育児の疲れも吹っ飛びます」というママの感想も。





Niihama ワーク・ライフ・バランス通信

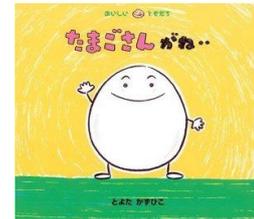
午後の部では、前市長の佐々木龍さんが読み聞かせに飛び入り参加！いつも泉川小学校で読み聞かせボランティアをしていらっしゃるということで、慣れた様子で読み進めていらっしやいました。佐々木さんはお孫さんもいらっしやいますので「イクジイ」ですね。



今回安藤さんは市役所で職員のワーク・ライフ・バランス研修もしていただきました。父親が育児に参加することのメリットは多く、義務ではなく楽しい人生の提案であること、よい父親よりも笑っている父親になることで、家庭が変わり、地域が変わり、企業が変わる、そして社会が変わる！との熱い講演でした。

パパたちはいつも仕事で忙しいと思いますが、育児は期間限定。父親であることを「今」楽しんでください。ママと力を合わせて子育てすることは未来への投資です。どうやって楽しむかはひとそれぞれ。絵本もそのひとつのツールとして活用されたいと思います。

参考までに今回読んだ絵本からいくつか紹介します。別子銅山記念図書館にはすべて置いてありますので、親子で借りに行かれるのもいいですね！我が家のお気に入りの1冊をぜひ見つけてみてください♪



発行：新居浜市男女共同参画課

